

限られた財源のなか、 今年度予算をどう使う

3月定例会

3/6~14

予算特別委員会の おもな質疑応答

全体審査

平成20年度予算は、3月10日予算特別委員会を設置し、11日委員長に青木久子議員、副委員長に小林征雄議員を選出し、全体審査をおこないました。12日、13日に各分科会で詳しく審査され、最終日の14日各分科会委員長から予算特別委員長へ報告がおこなわれ、本会議では予算特別委員長から議長へ審査の結果が報告されました。裁決では全員起立で20年度一般会計と特別会計を可決しました。

【一般会計】

・村岡 藤弥 委員

温泉施設費、工事請負費と備品購入費の内容は、浴室の入口のドア交換300万円程、他に源泉ポンプの交換、床暖房の更新等々5800万円を予定しています。備品の主なものとして地デジ対応テレビ154万円です。

消防施設費、備品購入費、工事請負費の内容と場所は、

大浦、岩ヶ袋に配置する軽積載車2台の購入で、工事費はそれぞれを入れるポンプ小屋の新築工事費753万円です。

小学校管理費の大石田

小学校プールの改修費1322万円は大変高額である。統合小学校として使えるような改修なのか。

ビニールの張り替え、ろ過機の改修、配管の敷設替えて現状復帰のための工事費です。

・小林 征雄 委員

道路特定財源暫定税率廃止の場合、当町における影響は、

18年度決算ベースで3870万円位の減額と国庫補助金の大幅な減額が想定されます。

学校建設基金5500万円充当しますが、基金の残額は、基金残高は3億3300万円です。

・星川 久 委員

日中友好協会の今後の計画は、

理事会、総会の中で話し合いをいたしたこうと考えております。

統合中学校校歌制作費、100万円の内容は、

現段階では作詞作曲の謝礼総額です。

・齋藤 公一 委員

認定農業者経営確立支援事業補助金135万円の内容は、

認定農業者が機械、施設、農地取得に100万円以上を投資する場合、事業費の20%以内で30万円を上限にした補助制度です。

・芳賀 清 委員

コミュニティ事業助成対象団体は、

町内の維新組を予定しています。

今年度の自主防災育成地区はどこで、将来の計画は、

下宿、小菅、四日町、曙町、岩ヶ袋、豊田の6地区で、これまで10地区が組織結成しており、今後も6地区程を順次組織化したいと考えています。

【特別会計】

駅前都市計画

・小林 征雄 委員
駅から北方に位置する工事区域内と区域外の接点之急激に狭くなっている。隅切りのような工事はできないものか。

当面は白線のすりつけライン等に対応したいと思いますが、県に改善を強く要望したいと考えています。

山形交響楽団コンサートの予算化されていない

非常に厳しい財政状況のおり今年度は見送る考えで、今後は隔年実施を考慮しています。



完成間近 駅前都市計画

町長の施政方針に東北自動車道の尾花沢〜村山間にミニインター設置を要望したいとあるが、町の玄関口である土生田線に要望しています。

・遠藤 宏司 委員

燃料費が高騰している現在、あらゆる項目の需用費が前年度並みであるが大丈夫なのか。

単価の上昇による年度途中の見直しは、やむをえない場合はやむなしと考えますが、当初よりそれを想定していません。

長年、補助金交付対象となる団体がありますが、補助金を打ち切れるような団体はないのか。

基本的に額の小さい補助金は打ち切りたい意向



予算特別委員会
青木 久子 委員長

委員会審査報告書

本会議より特別委員会に審査付託された平成20年度一般会計並びに平成20年度特別会計予算について、全体審査をおこない、さらに専門的に審査するため分科会を開催し、詳細に審査をおこないました。

分科会の審査結果はいずれも可決されるべきとの報告であり、特別委員会においても、行財政事情の厳しい状況の中、効率的な予算執行に努力されるよう要請し、原案どおり可決すべきものと決定しました。



どうなるガソリン税